

第3回岡山県小児アレルギー疾患連携セミナー

～災害とアレルギー～

事前申し込みフォーム

期限：8月28日（金）終日中

■日時：2026年8月29日（土）15:00～16:30

■配信会場：杜の街グレース オフィスクエア 3階 ホールE

住所：〒700-0907 岡山市北区下石井2-10-12

■開催形式：ハイブリッド開催（現地聴講可能（駐車場有）/Zoom Webinar）

■参加登録方法：[PC・スマホからはこちらをクリック](#)（登録フォームからも登録可能）



写真提供：岡山後楽園

総合司会/オープニング 岡山大学 小児急性疾患学講座 教授 津下 充 先生

災害が増えつつある今、小児アレルギー疾患への災害時対応を考える

Session1：講演パート（15:10～16:10）

演題①『岡山県の災害アレルギー対策の現状について』

演者：岡山県保健医療部 健康推進課 健康づくり班 総括副参事 栗原 修平 様

演題②『災害時の食物アレルギー児の実際 管理栄養士の立場から』

演者：岡山県栄養士会 会長 坂本 八千代 先生

演題③『アレルギー治療を“止めない”ための災害対応 ―薬剤師の立場から―』

演者：岡山県薬剤師会 災害対策特別委員会 倉敷中央病院 薬剤本部 竹増 真也 先生

演題④『アレルギー疾患における災害への備え ―アンケート結果から―』

演者：南岡山医療センター アレルギー疾患医療拠点病院対策室 黒岡 昌代 先生

演題⑤『災害時のアレルギー児への対応（備えは十分ですか？）』

演者：ニコニコこどもクリニック 院長 山口 和誠 先生

Session2：ディスカッションパート（16:10～16:30）

※ディスカッションは案内状に記載されている役割者のみで実施いたします

テーマ：岡山県の現状から対策を考える（自助・公助・共助）

閉会の辞 岡山県小児科医会 会長 高杉 尚志 先生（高杉こどもクリニック 院長・理事長）

共催：岡山県 / 岡山県小児科医会 / 大塚製薬株式会社
後援：厚生労働省 / 岡山県薬剤師会 / （公社）岡山県栄養士会

問い合わせ先：大塚製薬（株）岡山出張所 鹿山 聖史 ☎080-6795-7788 ✉Shikayama.Masafumi@otsuka.jp

※ご参加いただいた趣意のため、ご方名の記帳、WEB入室時に施設名、氏名のご入力をお願い申し上げます。ご登録頂きましたeメールアドレスその他の個人情報は以下の目的に使用いたします。
1. 弊社会員制クラウドログイン時の会員登録及び画面表示設定。2. 弊社からのeメールマガジンおよび、MRからのe-mailによる連絡。なお、ウェブサイトの改善やMRからの情報提供の参考としてアクセスログ情報を活用させていただくことがあります。
また事前の許可なく、大塚製薬株式会社の業務委託先へ提供することはありません。個人情報には、貴社の個人情報保護方針に基づき安全かつ適切に管理致します。
この講演会への参加には事前登録が必要です。参加時には氏名・講演会への参加用URLは転送をご連絡願います。ログインの際には、ご施設名、お名前のご入力をお願い致します。・講演会の録画/録音はご遠慮願います。